

3歳児クラス 11月 第1回 「ねずみのいもほり」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 7つ子のネズミたちの動きが生き生きと表現できるように擬音や声のトーンを工夫する。 絵本の隅々に描かれた「秋」の自然にも注目。季節感を感じながら読みすすめていく。※特に<活動①>では季節に関する出題があります。周りの描写も会話に入れながら読み進めていくこと。 お話の始めの7つ子ネズミの場面では、1匹ずつ数を数えるなど、数も意識しながら進行する。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：子どもたちと♪手遊び「やきいもグーチーパー」を楽しんだり「おいもほりしたことある人？」などと問いかけ、みんなでいもものツルを引っ張る真似をするなど「いもほり(さつまいも)」に興味をもてるようにしてからお話を始める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちと一緒にになってお話を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい 生活	プリントに描かれたものの季節を知り、「秋」のものに○をすることができる	
設問	芋ほりの季節と同じ秋の季節のものを見つけて○をつけましょう。		教材
見本	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ネズミさんたちのお芋掘り楽しそうだったね」 保：「今日も博士からクイズが届いていますよ」プリントの入った封筒持って登場。 		P1
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「博士からのクイズ、チャレンジする？」意欲を引出しプリント・クレヨン配布。「今の季節はなんだっけ？」と季節について確認。絵本にも描かれた「秋」を理解したうえでプリントに描かれたものを1つ1つ全員で確認していく。 ※「すいか…暑い夏に食べたね。雪だるま…寒い冬、白い雪が降ったら作れるね」など、その季節の感覚を入れながら確認していく。 講：「では問題です。芋ほりの季節と同じ<秋>の季節のものを見つけて○をつけましょう。」(正解：どんぐり・かき・コスモス) ※ヒントとして「3つあります」と付け加えても良い。 保：見守りつつ、問題が理解できない子や、不安で周りを見ている子には、一緒に考え確認しながら○したり、「間違えても良いから…」とことばを添えて自信を持てるようにする。 講：答え合わせをしてはなまる又はスタンプで賞賛(間違えた子はこの時点で正しいものに○をつけ、賞賛)。プリントを1枚めくる。 		★クレヨン 保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> プリントの入った封筒提示 クレヨン、プリント配布 理解できない子のフォロー 賞賛 プリントめくり補助
	活動②	ねらい 巧緻性	課題を理解して指先を使って折り紙をちぎり、プリントに貼っていくことができる。
設問	指先を使って折り紙をちぎり、お芋に貼って大きなお芋を完成させましょう。		教材
見本	<ul style="list-style-type: none"> 講：「博士からクイズにチャレンジしたご褒美ですって。これは何？」プリント確認。 		P2
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「だいこん？でも葉っぱの形が違うね？」「大きいお芋！すごいねー…でも何か変だね？」「そう、色が変わだね、まっ白だね。お芋は何色だった？」子どもたちに問いかける。絵本を開いて色を確認。 「いいこと考えた！先生美味しそうなお芋にしてあげる」と折り紙提示(色の濃さの違いも確認する)。 <見本行動> ①折り紙を指先を使って前後ひねるように適当な大きさにちぎり、皿に入れる。 ②のりを使ってプリントの芋に貼っていく。 ※この時指先に付けるのりの量、紙にのり山の無いように薄く伸ばしていくところをしっかりと見せていく。また貼る方法は今回は貼る部分が大きいので、先にのりを全体に塗り広げてから貼っていくと良い。 お手拭の使い方まで見本で見せること。 		P2用折り紙2枚(紫・うす紫) ★指のり ★お手拭 ・おはじき ・皿 ★クレヨン

<ul style="list-style-type: none"> 講：「みんなのお芋もきれいな紫色にしてみよう！」と誘いかけ意欲を引き出す。 保：折り紙提示。「今日はおはじき5個と交換です」 	
	数にチャレンジ
<ul style="list-style-type: none"> 子：おはじき「5こ」と「3こ」の入った2枚のお皿を比較して「5こ」入った皿を選び色紙を買いに行く。（又はその場で交換） 子：講師の見本行動を思い出し製作を開始。折り紙をちぎり貼っていく。 早く貼れた子はクレヨンで周りに絵を描く。絵本を思い出し「秋」を意識しながら描くと良い。 講：完成したお芋を使って「よいしょ！よいしょ！」芋ほりごっこ。焼き芋して食べてみたり、壁に貼るなどして展覧会。賞賛して終了する。 	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> 「何だろねー」と盛り上げる 配布折り紙提示 おはじきと交換に折り紙を渡す 製作補助 机の上の不要なものを順次片付ける（のり、手拭、皿、クレヨン） 賞賛

数	「5こ」のかずの確認ができる	教材
設問	「5こ」のおはじきが入ったお皿を選んで折り紙を買いに行きましょう。	
活動内容	※<活動②>の中で実施します。	保育士の役割